

来年東北支店を増設

ヒューテック

得意先受注増に対応

ヒューテックノオリン
(本社・東京、松田毅夫
社長)は来年一月、仙台
市の東北支店を増設し、
取引拡大に対応する。

冷凍食品関連で、得意
先の受注増により既存施
設が手狭になってきたた
め、支店敷地内に、新た
に専用倉庫を建てる。新
倉庫の敷地面積は約一万
三千平方メートル。

同得意先との取引が順
調に伸びている。四、六
月には関西で取扱エリア
が拡大。七月からは中部
支店(愛知県小牧市)で
も新規の取り扱いを開始
した。

同社の平成二十二年四
六月期業績は、売上高
が前年同期比二・〇%増

の八十二億二百万円。営
業利益は、中部支店立ち
上げの初期費用や燃料価
格の値上がりで、同一
九・〇%減の五億四千六
百万円。

5月稼働の中

部支店が順調

五月に稼働した中部支
店が順調だ。関西での既
存顧客との取引拡大など
と合わせ、四、六月の売
り上げを押し上げた。

中部支店は、冷凍食品
のメーカー共同配送を行
っていた既存の二拠点を

集約。これまでの取引に
加え、新規も開始した。
同社では「進ちよくは
ほぼ計画どおりで、来期
初め(平成二十三年四、
六月)には黒字化を達成
できそう」としている。

(矢田 健一郎)